

令和6年度全国教職員剣道大会岩手県予選会実施要項

- 1 主催 岩手県学校剣道連盟
- 2 期日 令和6年6月8日(土) 学校剣道連盟総会終了後 9:30～(予定)
開場8:00 受付8:15～8:30 学校剣道連盟総会8:30～9:00 練習時間9:00～
- 3 会場 花巻市武徳殿
〒025-0076 花巻市城内11-45 TEL.0198-22-2088

4 参加資格

現在、各都道府県学校剣道連盟に在籍する教職員で、次の事項に該当すること。

- (1) 幼・小・中・高・特別支援学校の教員とし、非常勤講師(年間任用者で授業を担当している者)、および常勤の事務職員とする。
- (2) 大学・高専の在籍は、助手・助教・講師・准教授・教授で、常勤している者。
および常勤の事務職員とする。
- (3) 教育委員会の在籍は、教員身分の指導員・指導主事・その他の教職員の身分を有し、常勤している者。
- (4) 段位などの制限は設けない。
- (5) 監督は大将を兼ねてもよい。

5 選手団の構成

(1) 団体試合

- ア) 各都道府県1チームとし、構成は監督1名(大将との兼任可)・選手5名の計5名、もしくは6名とする。(帯同審判員1名(7段以上)。その場合諸会議に参加するものとする。)
- イ) 選手の構成は『幼・小・中』から1名、『高校・高専・大学・教委』から1名、他の3名はいずれから出場してもよい。
- ウ) 大将は55歳以上、副将は45歳以上とする。(大会前日の満年齢)

(2) 個人試合

- ア) 各都道府県とも、『男子の部』『女子の部』のそれぞれに1名が出場できる。
- イ) 開催都道府県は個人戦各部において、それぞれ2名出場できる。
- ウ) 選手は団体試合出場者以外の者を主体とするが、やむを得ない場合のみ団体試合出場者と兼ねることができる。
- エ) 男女とも年齢制限は設けない。

6 試合方法

試合は(公財)全日本剣道連盟『剣道試合・審判規則及び細則』並びに『新型コロナウイルス感染症が収束するまでの暫定的な試合審判法』によって行う。

7 試合時間

- (1) 4分3本勝負。
- (2) リーグ戦の場合は3分の延長を1度行い、決しない場合は引き分けとする。
- (3) 勝敗を決する必要がある場合は3分の延長を決するまで繰り返し行う。

8 選手の決定方法

- (1) 試合はリーグ・トーナメント方式とするが、参加人数により臨機応変に対応する。
- (2) リーグ戦が複数に及ぶ場合は、各リーグ上位2名ずつによるトーナメント戦を実施し、上位3名が参加資格を得ることとする。ただし、5の(1)のイ)を遵守する。
男子個人試合に参加する選手は、原則上記(2)トーナメント戦の4位の選手を充てるが、上位者4名の希望も考慮する。
ただし、その限りでない場合もあり得る。(原則、団体試合の選手と分ける。)
- (3) 大将の部は、55歳以上の参加者で、副将の部は、45歳～54歳までの参加者によりリーグ・トーナメント方式で実施するが、参加人数によってはトーナメント戦のみで実施する場合もあり得る。
ただし、大将・副将の部に参加した選手であっても(2)のリーグ戦に参加することも可能である。
- (4) 女子の部は、リーグ・トーナメント方式で実施する。参加人数によってはトーナメント戦のみで実施する場合もあり得る。
- (5) リーグ戦の順位について
勝者に2ポイント、引き分け者に1ポイントずつ与え、合計点の多い選手を代表選手とする。同点の場合は一本勝負により決定する。
- (6) 試合順
大将→副将→中堅・次鋒・先鋒→女子(原則として)

9 申込みについて

大会当日の受付時に申込みを行う。(事前の申込みは行わない。)

10 その他

予選会参加者は、けが等に十分注意し参加すること。

負傷等の場合は自己責任とするので、傷害保険等各自で加入すること。

感染対策を十分に行った上、参加すること。

なお、当日学校剣道連盟会費(3,000円)を支払われる場合は、受付にてご提示ください。